



お国子の
 ころも
 二冊

ねつこ
 子お梅
 山

柳作桀畫英梓
 亭梅樓紅堂



13
 3697
 2



病園年函
保姑羅
通夜譚

柳
伴國
畫



三編上



門へ13
 號3697
 卷2

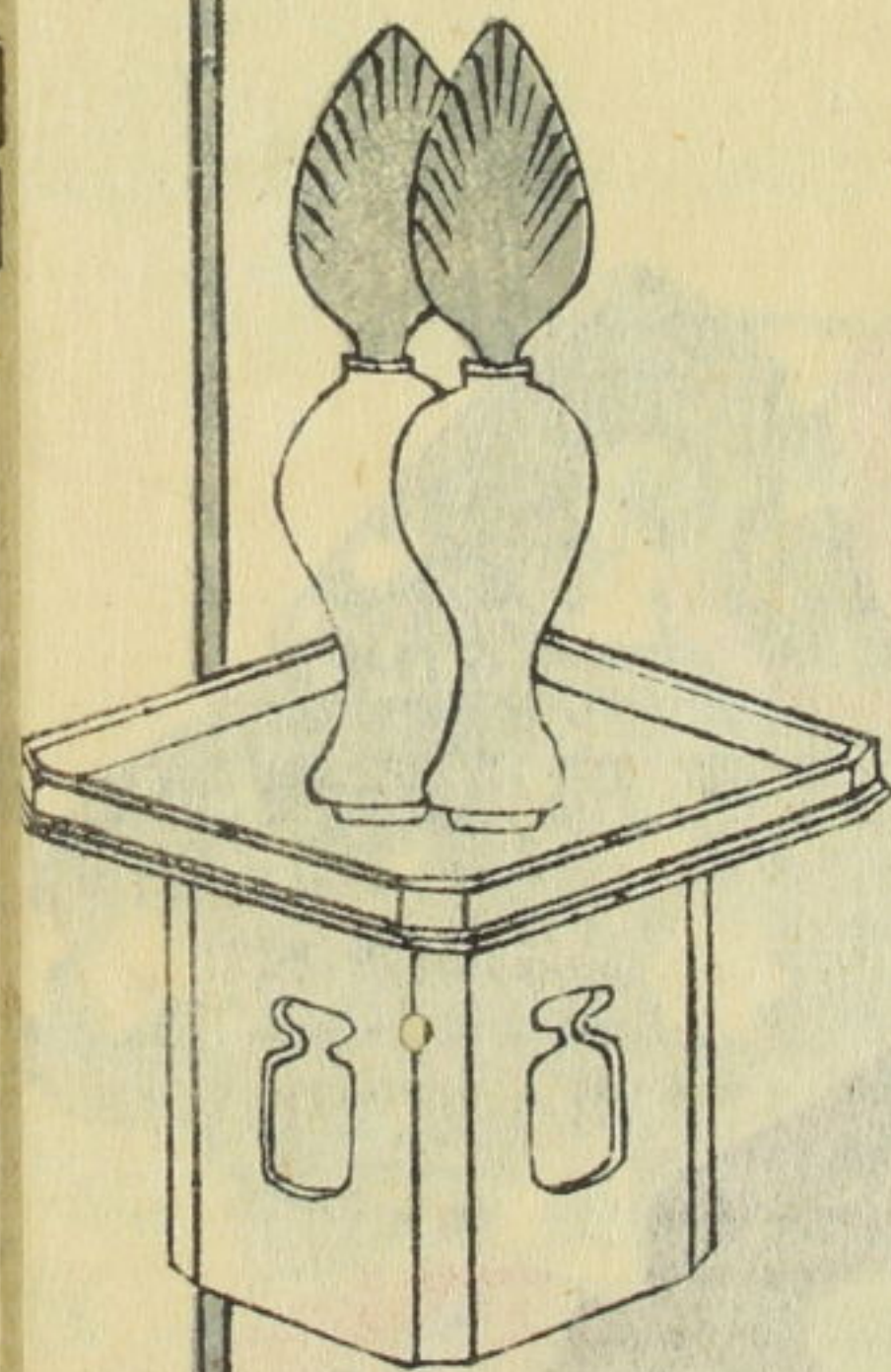
氣 祠 通 來 禪

柳亭種彦著

梅嶺樓國貞畫

知侯寺之序

二 篇
 二 卷



當春柳島小偶居

嘉月既望百川一流彼方の茂林の鳴鳥を初聴

其より朝晩の友よはる折るは此初編不圖をみよひ次を開巻小用ひつと

先年諸國の續貂撰津卷小異るは東宰府神夏の頃故響を換ふ

考はし猶も物と弾丸とせし室町源氏の齋翁が所為小比詩と心づた

此上岡日小視たるは重複のつとと筆へも堀へ老ぬも同ト一の

せられけりとも順朝臣の詠せられし順ふとゆいねるも下も物忘る

是者老毛の癖と海容して胡蝶巻の鉄炮玉の當り小劣らば勾玉の

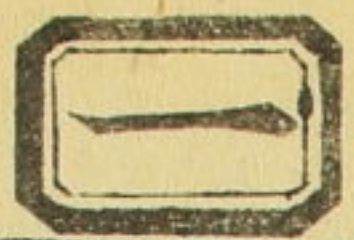
曲りよりゆも又書綴る鼠祠チユツ位と賤しめたる鳴鳥聲の玉を

轉るはと球毛ブリくの遊戯に代童舞筆も御高評とて

慶應三年新刊
 同二年中呂著

柳亭種彦

こひねるはゆもあは





室賀峠

埴科郡



室賀峠 埴科郡



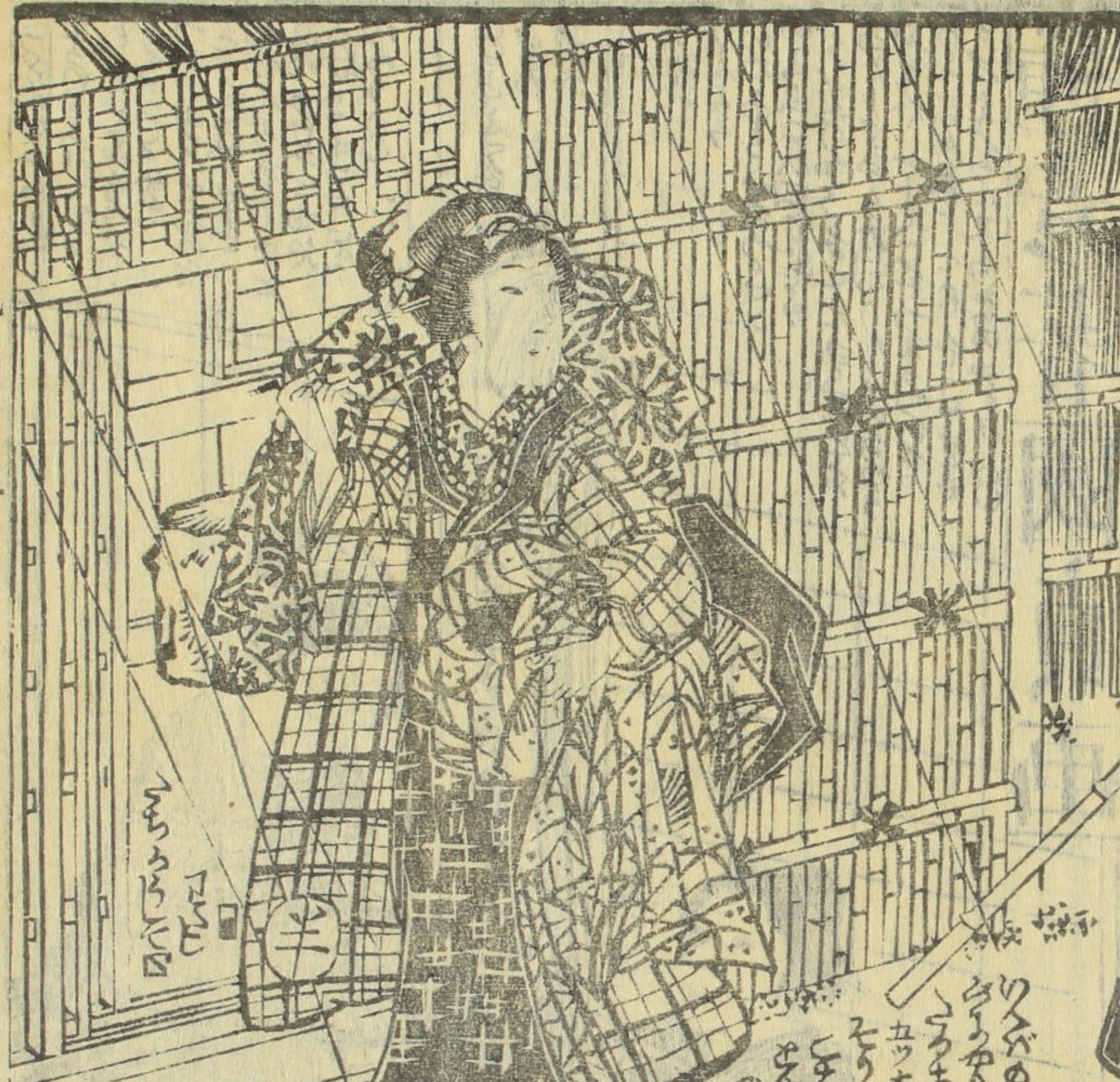
室賀峠 埴科郡

室賀峠

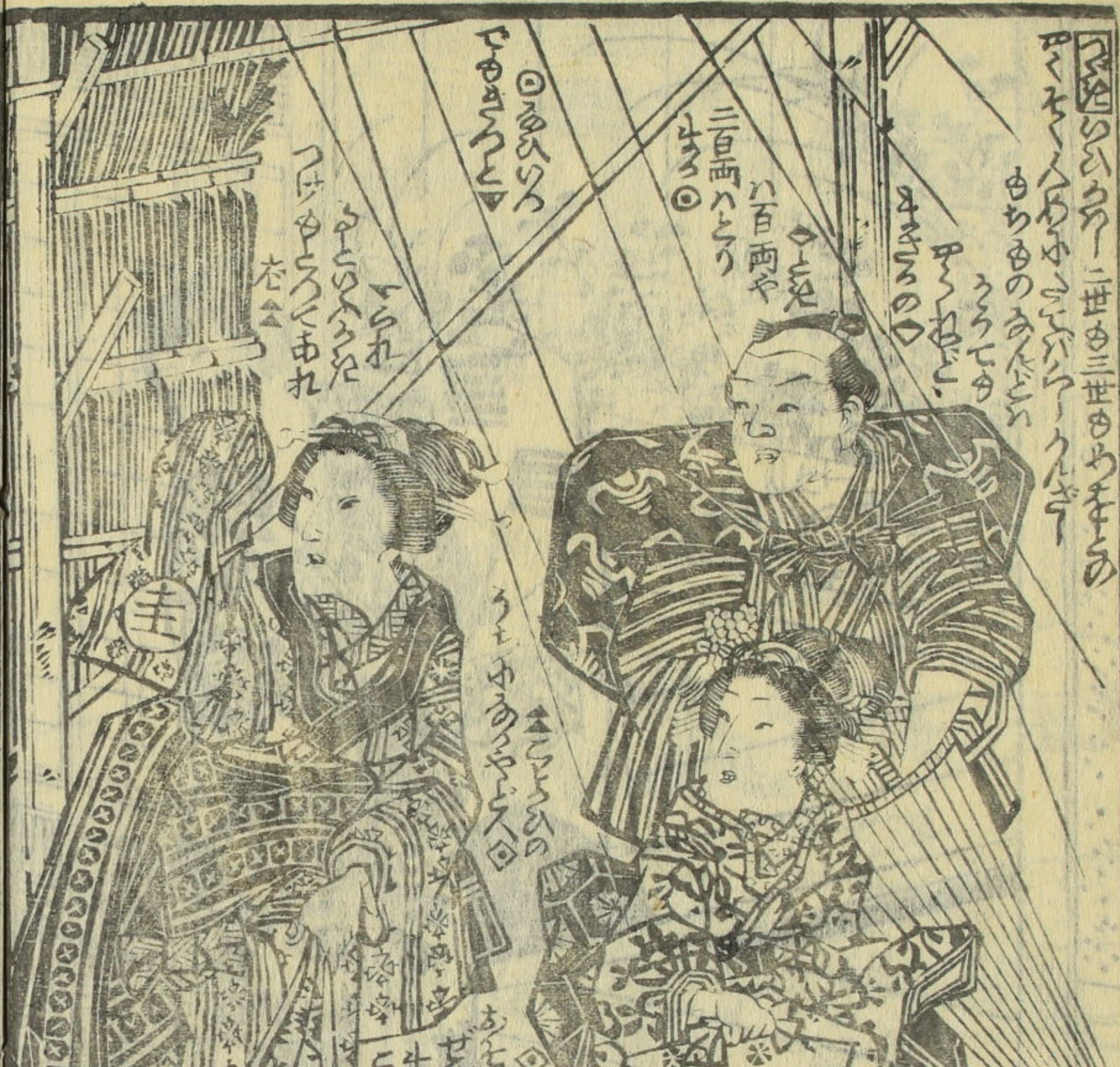
室賀峠

室賀峠

室賀峠



Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a play script or commentary, located below the illustration of the woman.



Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a play script or commentary, located below the illustration of the three people.

Handwritten text at the top right of the page, possibly a title or introductory text.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

Handwritten text label near the top of the illustration, possibly identifying a character or object.

かみかみ
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち

種彦著 國貞画



あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち
あつちあつち

實母散

本家
私方実母さんの後中から南七ん丁目西ケの
向ふ年來賣弘りまの店をせむり代り代り
向ふ年來賣弘りまの店をせむり代り代り
向ふ年來賣弘りまの店をせむり代り代り
向ふ年來賣弘りまの店をせむり代り代り

中橋南傳馬町丁目
千葉堂孝輔製

新局九尾傳

四編より
九編より
出板仕

為永春水作
梅蝶樓國貞画

鼠祠通夜譚

初へんより
追々出板

柳亭種彦作
梅蝶樓國貞画

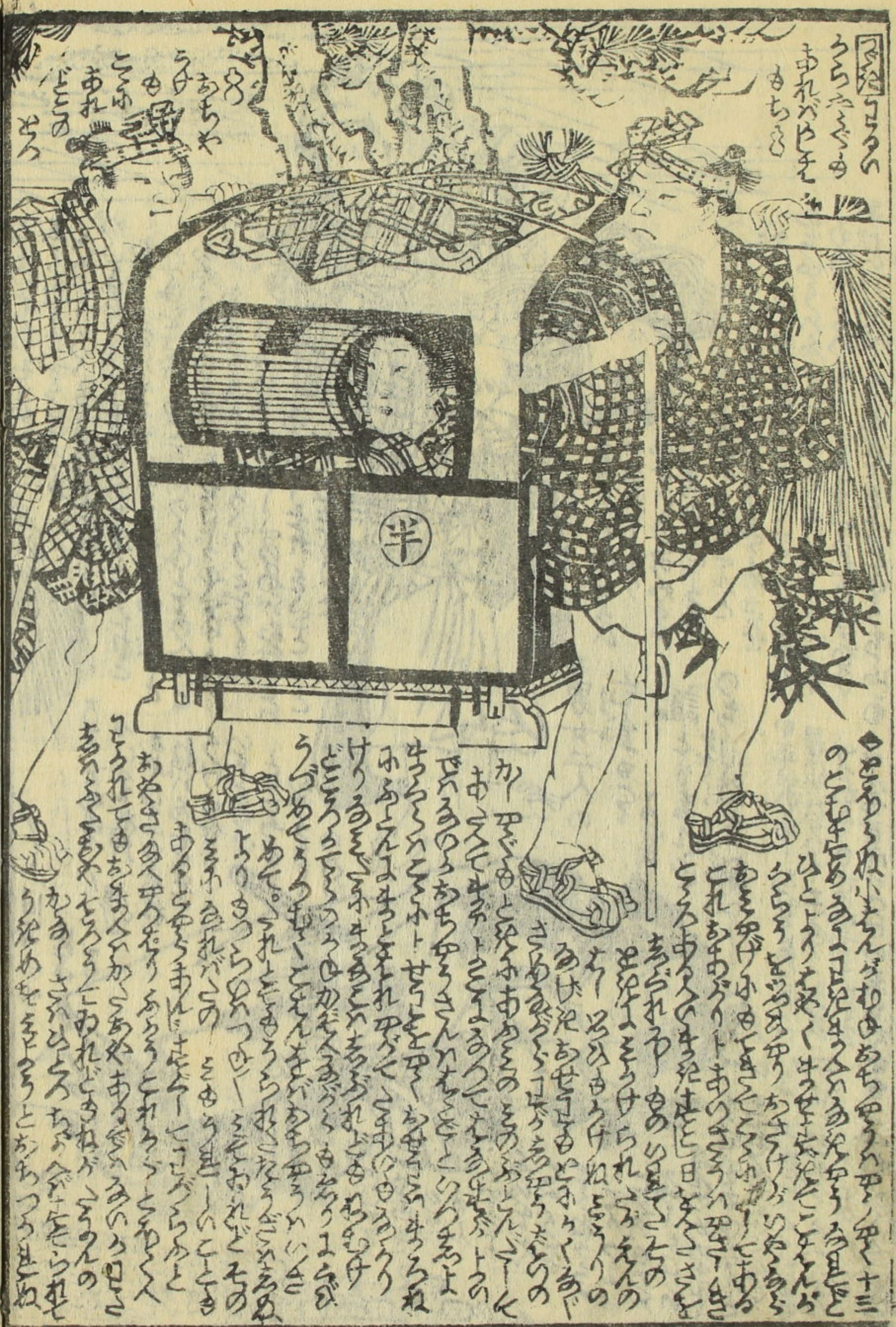
信州鼠の里ある和泉小僧と云少年鎌倉殿の晩近三浦二階堂其餘
諸大家ゆて許すの財寶を盗と名を高くせし物語耳新し奇聞
和列山辺氏の與廢の事蹟小綴合せしるあり預高評を希し





月 11

11



月 11

11



三
同
一

一
ハ

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

尾
二

一
二

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百



種彦著國貞画

七好ぞの葛飾譚

六編より 柳亭種彦作
九編より 梅蝶樓國貞画

室町源氏胡蝶卷

九篇種彦作
十一篇國貞画

筆海四國聞書

十一編種彦作
十二編國貞画

假名情談戀唾倉

四編如泉作
大尾國貞画

明鴉墨画通福福

十二編種彦作
十三編國貞画

童謡妙々車

廿二編種彦作
廿三編國貞画

花封答呈章

十編種彦作
大尾國貞画

薄傳幻日記

十六編春水作
十七編國貞画

尖傳犬の双紙

四八編柳亭録
四九編國貞画

地本双紙問屋

南傳馬町堂丁月
鳥屋吉藏板

